



平成 29 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 鉦研工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 末永 幸紘
 (JASDAQ・コード番号 6297)
問合せ先 執行役員財務本部長 三輪 美之
 T E L 03-6907-7888

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である日立建機株式会社について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1.親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている金融商品取引所等 |
|----------|----------|-------------|-------|-------|------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 日立建機株式会社 | その他の関係会社 | 25.67 | — | 25.67 | 株式会社東京証券取引所 市場第一部 |

2.親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け

当社は、日立建機株式会社の関連会社であり、同社は当社の議決権の 25.67%を所有しております。

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク・メリット及び当社の経営・事業活動への影響等と親会社からの一定の独立性の確保に関する考え方及び独立性の確保の状況

当社は、日立建機株式会社グループに属したことに伴い、同社の商品開発部門等との間で協力関係を強化することを合意しております。また、開発等に関する技術協力、営業面における販売支援等の分野において、今後相乗効果が見込まれるものと考えております。

同社グループの役員又は従業員は、当社役員との兼務はありませんが、当社の取締役5名のうち1名は同社出身であり、また当社の監査等委員3名のうち1名も同社出身であります。これは同社との関係を強固にし、また、客観的な視点による当社経営支援及び監査の充実を目的として就任したものであり、独自の経営判断に支障はありません。

当社は、同社グループと緊密な協力関係を保ちながら事業を展開する方針であります。当社の事業活動における制約はなく、親会社等から一定の独立性が確保されている状況にあるものと認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

当社と親会社等との前期（平成29年3月期）における取引状況は次の通りであります。

| 属性 | 会社等の名称 | 住所 | 資本金 (千円) | 事業の内容 | 議決権 の所有 割合 (%) | 関係内容 | | 取引の 内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|------------------|--------------|------------|-------------|---------------------------------|-------------------------|------------|---|-----------|--------------|------|--------------|
| | | | | | | 役員の 兼任等 | 事業上の 関係 | | | | |
| その他の 関係 会社 | 日立建機 株式会社 | 東京都 台東区 | 81,576,592 | 建設機 械の製 造・販 売・サー ビス | 25.67 | 該当なし | 主に当社 が同社か らOEM 生産を受 託してお り、同社 へ販売 | 製品の 販売 | 230,105 | 売掛金他 | 32,492 |

(注) 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

4. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、親会社等から一定の独立性を確保し、独自の意思決定を行える状況にあると認識しております。また、取引を行う際の製品、商品等の販売価格につきましては、一般取引条件と同様に市場価格等を勘案して、交渉の上決定しております。

今後も、このような状況を維持しつつ、少数株主に不利益を与えないよう適切に対応いたします。

以 上